

2024年2月7日

コープみらい「コープ杉並井草店」オープン

住所: 東京都杉並区井草2丁目23番8号

オープニングセレモニー: 2月14日(水) 8:40~

記者説明会: 同 10:00~10:30

生活協同組合コープみらい(本部: 埼玉県さいたま市、代表理事理事長: 熊崎伸、事業エリア: 千葉県・埼玉県・東京都)は、2月14日(水)午前9時、東京都杉並区井草に「コープ杉並井草店」をオープンいたします。

「コープ杉並井草店」は、コープデリ店舗事業の事業目標「おいしさと安心を、うれしい価格で。」が伝わる店舗の実現に向け、おいしく、安心して健康な暮らしができる商品をお求めしやすい価格で提供します。また、お客様を第一に、人に優しいお店、来ていただいた方に楽しい体験をしていただけるお店を目指します。

オープンにともない、コープみらいの店舗数は、東京都70店舗(スーパーマーケット38店、ミニコープ32店)、千葉県17店舗(スーパーマーケット9店、ミニコープ8店)、埼玉県40店舗(スーパーマーケット22店、ミニコープ18店)、合計で127店舗(スーパーマーケット69店、ミニコープ58店)になります。

つきましては、オープン当日にオープニングセレモニーを開催いたします。また、開店後の店舗の内覧とともに、記者説明会の時間を設けておりますので、ぜひご取材いただけますと幸いです。

「コープ杉並井草店」オープニングセレモニー 概要

日時: 2月14日(水)8:40~8:45

場所: コープ杉並井草店 1F 正面エントランス入口

出席者: オーナー 森田 真奈美 様

株式会社三菱 UFJ 銀行 荻窪支店兼荻窪駅前支店長 田中 直人 様

コープみらい 東京4ブロック委員長(地域の組合員代表) 鷺谷 朋子

コープみらい 代表理事理事長 熊崎 伸

コープ杉並井草店 店長 佐野 智則

「コープ杉並井草店」記者説明会 概要

日時: 2月14日(木)10:00~10:30

場所: コープ杉並井草店 付近 ※詳細は参加メディアの皆さまに事前にお知らせします

対応者: コープみらい・コープデリ連合会 執行役員 店舗事業本部副本部長 本間 伸裕

「コープ杉並井草店」店舗概要

名 称: コープ杉並井草店
所 在 地: 東京都杉並区井草 2 丁目 23 番 8 号
ア ク セ ス: 西武新宿線「井荻駅」北口から徒歩 8 分
電 話 番 号: 03-6913-8012
開 店 日 時: 2 月 14 日(水)午前 9 時
オープニングセール: 2 月 14 日(水)～2 月 26 日(月)
営 業 時 間: 午前 9 時～午後 10 時 45 分
定 休 日: 1 月 1 日・2 日
日商／年商計画: 418 万円／15.2 億円
店 長: 佐野 智則
従 業 員 数: 98 名(正規職員 10 名、パート・アルバイト職員 88 名(計画))
敷 地 面 積: 690 坪(2,278.64 m²)
売 場 面 積: 294 坪(969.07 m²)
駐 車 場／駐 輪 場: 34 台／58 台
商 圏 人 口: 1 次商圏(1 km)12,506 人(6,161 世帯)／2 次商圏(2 km) 49,381 人(24,276 世帯)



《商圏特性》

杉並井草店は西武新宿線井荻駅から徒歩 8 分の新青梅街道に面しており、300m西には環状 8 号線が南北に通る、車での来店客にとって利便性の高い立地です。店舗の北側は戸建てが多く、南側は民営の借家が多いエリアです。就業者比率は高く、昼間人口は流出が流入を上回り人口が減少。東京都の基準と比べても人口変動比率が高くヤングファミリー世代が多いエリアです。

「コープ杉並井草店」の主な特徴

<コープ杉並井草店 ストアコンセプト>

- ・美味しいものが買えるお店、美味しさの訳が伝わるお店
- ・安心が見える、伝わるお店
- ・品質と価格で地域一番のお店
- ・コープのお店に来れば、きっと何かがあると思える「楽しいお店」

■農産

- ・コープならではの提供価値で差別化を図ります。産地との強いつながりと産地とともに取り組んでいる「産直商品」を中心に、旬の美味しさを売場でお伝えします
- ・カットフルーツ・ドライフルーツなどの品揃えとカットサラダの品揃えを強化し、利用者のニーズに応えます。

■水産

- ・対面コーナーを設置します。利用者とコミュニケーションをとりながら販促を進め、売り場の賑わいを演出します。作業室と店の壁はガラスFIXで、見える安心と美味しさを提案します。
- ・お造りは、旬商材・市場鮮魚を活用し品揃えの豊富さで競合店との差別化を図ります。

■畜産

- ・PC(プロセスセンター)商品の品揃えを実施します。コープ産直商品、産地・工場指定商品の品質の良さや美味しさを売り場でお伝えし、差別化商品として価値訴求することで認知、利用拡大を図ります。
- ・ニーズが期待出来る量目の多いジャンボパック商品はコーナー化して展開します。

■惣菜・ベーカリー

- ・惣菜は、利用者のニーズに対応した「時間帯別品揃え」を実践し、毎日の品揃えに変化を持たせた昼食需要への対応や、単身者向けの商品提供を行います。魚惣菜のシリーズを豊富に取りそろえ、冷惣菜は Pasta や サラダ、レンジおかず等の品揃えを増やします。
- ・ベーカリーは、ベーカリーセンター製造生地を使い、主力商品のホテルブレッド、バタール、ピザで「商品のこだわり」を打ち出します。

■日配・グロサリー

- ・日配は、牛乳や豆腐、ヨーグルトなど、日常のご利用の多い商品をプライベートブランド「コープ商品」を中心に品揃えしています。
- ・冷凍食品コーナーは販売スペースを拡大し、ミールキット商品やおいしさを追求したコープ商品「クオリティコープ商品」を配置します。
- ・グロサリー商品は「コープ商品」を中心に取り揃えます。子育てファミリー層・シニア層の強化に向けて簡便調理商品、レトルト商品・レンジ対応商品などの即席食品分類の販売コーナーを強化します。子育てファミリー層にアレルギー対応商品コーナーを配置します。

■その他

- ・セミセルフレジを設置します。宅急便の受付やコピー機・純水機を設置します。

生活協同組合コープみらい 概要

【住 所】 埼玉県さいたま市南区根岸 1-5-5
【代表理事/理事長】 熊崎 伸(くまざき しん)
【組合員数】 375万人 ※2024年1月20日現在

【総事業高】 4,280億円 ※2022年度
【事業エリア】 千葉県、埼玉県、東京都
【ホームページ】 <https://mirai.coopnet.or.jp/>